



BCP / コロナ 対策 / 対策

同時多発の従業員の休業防止

安心・安全・安価な製品のご紹介です

ヘルスディフェンダー

AI顔認証付きサーマルカメラ

経営者が従業員や来客者の体調管理を施すことで
明るく健康的な人々の生活を守る。

※医療機器ではありません。



感染症のリスク対策は、最善ですか？

営業・生産

クラスター感染による休業？

社会責任

コロナ・インフルエンザ
流行時の対策？

コスト

機器が高価？

不安の解消

従業員の安心勤務

時間・感染

人による検温感染を誘発？

Question

設置事例



医療施設



食品工場



オフィスビル



公共施設



物流センター



スーパーマーケット

サーマルカメラ DHI-ASI7213X-T1

サーマルカメラ DHI-ASI7213Y-V3-T1

 <p>A型 B型</p> <p>高さ300mm コンパクト型</p> <p>高さ1,500mm スタンド型</p>	<p>① 画面: 7インチ 2.5HDスクリーン タッチパネル</p> <p>② 顔データベース:30万枚</p> <p>③ 顔認識距離:0.3m-2m 顔認識スピード:0.2秒/枚</p> <p>④ 表面温度測定距離: 0.3m-1.8m 表面温度測定範囲: 30℃~45℃ 精度(測定誤差): ±0.5℃</p>	 <p>C型 D型</p> <p>高さ300mm コンパクト型</p> <p>高さ1,500mm スタンド型</p>	<p>① 画面 7インチ IPSスクリーン タッチパネル</p> <p>② 顔データベース:10万枚</p> <p>③ 顔認識距離:0.3m-2.0m 顔認識スピード:0.35秒/枚</p> <p>④ 表面温度測定距離: 0.3m-1.8m 表面温度測定範囲: 30℃~45℃ 精度(測定誤差): ±0.5℃</p>
<p>QRコードで 設置例を 動画紹介</p> 	<p>共 通 ス ペ ク</p>	<p>① 音声提示と体温異常アラーム ② マスク無し検出(警告/ブロック 選択可) ③ DSS-EXPRESS(ソフト)/NVRと組合せ ④ 解像度サーマル/120×90px 可視光/600×1024px ⑤ 推奨PCスペックCorei5以上のWindows(Mac不可) ⑥ 操作画面:日本語・英語 音声案内:日本語・英語 ⑦ AC100V,コードの長さ1.5m,工事不要</p>	

他社製品との比較 (参考)		A社	B社	DAHUA社
コスト	市場価格 ※1 保証期間	約50万円~ 80万円 2年間	約20万円台 1年間	お問い合わせください 2年間
スペック	測温センサー	◎ サーマルセンサー(高精度) マトリックス10,800ポイント	▲ サーマルセンサー(低精度) マトリックス1,240ポイント	◎ サーマルセンサー(高精度) マトリックス10,800ポイント
	測温スピード	◎ 0.2秒	▲ 1秒 ※但し、エリアが固定されるため、 位置調整の時間が必要	◎ A型・B型 0.2秒 ○ C型・D型 0.35秒
	表面温度測定の誤差	◎ ±0.3℃	▲ ±0.5℃	◎ ±0.5℃ ※2
	移動中の測温	◎ 角度問わず、移動中でも可能	× カメラの正面、固定エリアのみ 移動中の測温はできない	◎ 角度問わず、移動中でも可能
	記録データ数	◎ 30万件	▲ 5万件	◎ A型・B型 30万件 C型・D型 10万件
測温可能距離	◎ 30cm~180cm	▲ 30cm~80cm	◎ A型・B型 30cm~180cm C型・D型 30cm~180cm	
他	組み立て作業	▲ 必要	▲ 必要	◎ 不要 組み立てとシステム調整済、 到着時点で使用可能

※1ご参考までです。

※2各社の表面温度測定の誤差は、検査方法を確認をする事が重要です。本誌中面の内容をご参照ください。医療機器で無い為、人体表面温度確認においでの目安として利用

購入時の判断基準確認表



スペック	① 測温センサーの精度	サーマルセンサー 10800糸 サーモパイルセンサー 1024糸	高精度検温サーマルセンサーを使用、検温ポイントが多いため、精度が上がります
	② 測定温度誤差範囲	0.1° 0.5°(最大) 1.0°	基準値を超えた場合は、体温計で再度図る仕組みであれば一般(○)レベルでも良い
	③ 移動中の測定	可能 不可能	人の出入りが多い場合は、測定可を選定する。移動測定が可能ならスムーズ
	④ 測温可能距離	2000mm 1500mm 1000mm 500mm 0mm	1~2mが望ましい。距離が長ければ環境状況により測定値に誤差が生じやすい
	⑤ 測定時間	0.1 0.2 0.3 0.4 0.5 0.6 0.7以上	人の出入りが多い場合は、測定可を選定するが、0.4秒以内であれば問題が無い
	⑥ 温度測定基準値変更	可能 不可能	環境や時間経過の中で修正が図れる機能があると良い
	⑦ アラート機能(体温)	可能 不可能	設定基準値を超過した場合のアラート機能がないと目的を達成しづらい
	⑧ アラート機能(マスク)	可能 不可能	マスクの装着を要求するかにより判断。マスクの機能があると様々な場面で移動しながらの利用も可
	⑨ データ登録(顔)	可能 不可能	事業所であれば、万一の時に追跡が可能なのでであると良い
	⑩ データ登録数	100万 50万 30万 10万 0	従業員数にもよるが、おおよそ20日程度の情報保管ができれば良い
運用他	① 保証期間	2年 1年 半年	1年以上あれば安心です
	② 保証体制	確認できる(日本) 確認できる(海外) わからない	グローバル企業ですので、状況をきちんと確保できる
	③ 消費電力	12w 24w 36w 48w以上	参考:24時間連続使用で月電気代約500円(A・B型) 2時間使用なら月電気代約40円
	④ 販売実績台数	5万台以上 1万台以上 わからない	A型・B型が3万5千台以上、C型・D型は5万台以上の販売実績がある

「温度誤差±0.5℃」って、利用上問題ないですか？

国際認定テストでの実測試験(UL認定)で温度誤差を証明しました。

国際認定テストにクリアした基準



37.0℃で
86,400pintによる
実測試験結果

検査数の99.9%が 36.8 ~ 37.2℃、
±0.2℃以内の範囲で計測
その内検査数の0.1%が
36.6℃と37.4℃でしたので、

この結果「温度誤差±0.5℃」と評価



医療機器に該当する電子式体温計の実測値の許容範囲は、±0.2℃です。

安心してご利用頂けます！



※温度測定認定証明書の提示も可能です

【他社製品の現状】ほとんどのサーマルカメラのデータシートには、±0.2℃や±0.3℃などの精度仕様が記載されて。この仕様は、「Root-Sum-of-Squares」すなわちRSSと呼ばれ広く使用されている分析手法を適用したモノが多くございます。理論としては、温度測定方程式の各変数の部分誤差を計算して各誤差項を2乗し、それらをすべて加算し平方根を取る。この方程式は複雑ですが、検査の精度内容から評価結果にばらつきができることもあります。

UL認定とは、UL LLC(Underwriters Laboratories Limited Liability Company, 以下UL)

アメリカ合衆国イリノイ州ノースブルックに本拠を構え、試験、検査および認証を行う企業。認証企業として、世界10位前後の規模を持つ。材料・部品・装置・道具類などから最終製品まで、機能と安全性の規格基準を設定し、同時に評価方法を策定、実際に評価試験を実施する。これらの試験に合格した際には、UL認証マークの使用を認める。



【弊社コメント】

市場には、同様な製品は多種多様ございます。弊社は、最低限必要な機能を備えた「ヘルスディフェンダー」を取り扱う事で、多くの事業所でこの製品を設置して頂き「With コロナ」や「BCP」のお役に1日でも早く普及させたいと願っております。仕様スペックが納得頂ければ、費用対効果の高い製品です。何卒よろしくお願い致します。